

3 質問紙に関する調査結果



児童生徒質問紙調査結果

1 岡山市の特長及び課題と思われる項目(「自尊感情」「読書」「家庭学習」に関わる項目)

(1) 全国と岡山市の結果比較

		小学校			中学校		
		岡山市	全国との差(H28)	全国との差(H27)	岡山市	全国との差(H28)	全国との差(H27)
自尊感情	ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある	95.4	1.0	0.2	94.2	△ 0.1	△ 0.1
	自分には、よいところがあると思う	79.8	3.5	5.2	72.7	3.4	1.7
	将来の夢や目標を持っている	84.5	△ 0.8	△ 0.6	68.3	△ 2.8	△ 3.6
読書	学校の授業時間以外に1日あたり30分以上読書をする	37.0	0.5	0.3	29.3	1.1	1.8
	学校の図書館(授業以外)や地域の図書館に年に1回以上行く	64.8	△ 3.9	△ 4.3	46.9	5.2	3.9
	読書は好きである	78.0	3.4	4.2	71.5	1.6	0.6
家庭学習	家で自分で計画を立てて勉強をしている	63.8	1.6	0.7	47.1	△ 1.3	△ 2.0
	家で学校の宿題をしている	97.4	0.4	0.7	87.8	△ 2.3	△ 1.2
	家で学校の授業の予習をしている	43.0	△ 0.3	△ 0.9	29.4	△ 4.8	△ 1.9
	家で学校の授業の復習をしている	55.1	△ 0.1	0.6	40.5	△ 10.5	△ 12.0

(2) 岡山市の平成27年度と平成28年度の結果比較

		小学校			中学校		
		H28	H27	前年度との差	H28	H27	前年度との差
自尊感情	ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある	95.4	94.7	0.7	94.2	94.1	0.1
	自分には、よいところがあると思う	79.8	81.6	△ 1.8	72.7	69.8	2.9
	将来の夢や目標を持っている	84.5	85.9	△ 1.4	68.3	68.1	0.2
読書	学校の授業時間以外に1日あたり30分以上読書をする	37.0	38.0	△ 1.0	29.3	32.4	△ 3.1
	学校の図書館(授業以外)や地域の図書館に年に1回以上行く	64.8	64.8	0.0	46.9	46.6	0.3
	読書は好きである	78.0	77.0	1.0	71.5	68.5	3.0
家庭学習	家で自分で計画を立てて勉強をしている	63.8	63.5	0.3	47.1	46.8	0.3
	家で学校の宿題をしている	97.4	97.5	△ 0.1	87.8	88.1	△ 0.3
	家で学校の授業の予習をしている	43.0	42.5	0.5	29.4	33.4	△ 4.0
	家で学校の授業の復習をしている	55.1	55.1	0.0	40.5	40.0	0.5

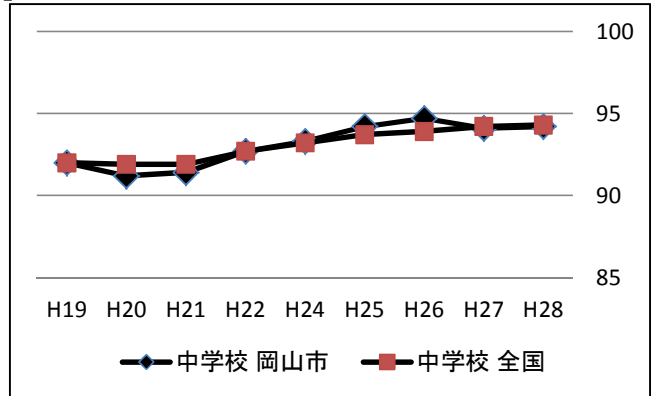
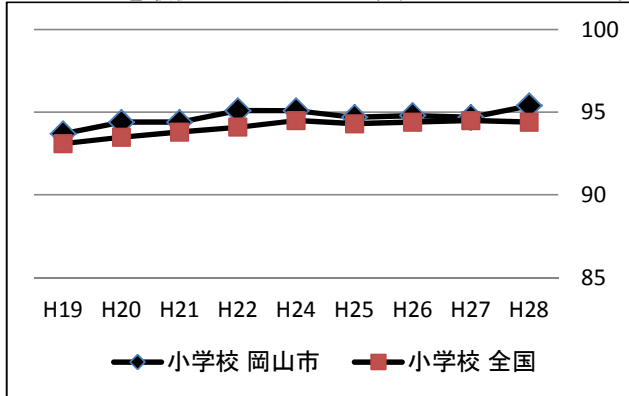
(3) 全国と岡山市の経年比較

※ 平成22年度及び平成24年度は抽出調査のため参考値として掲載。

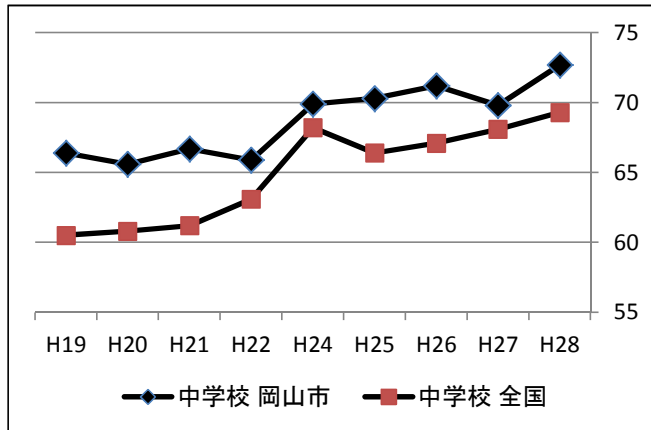
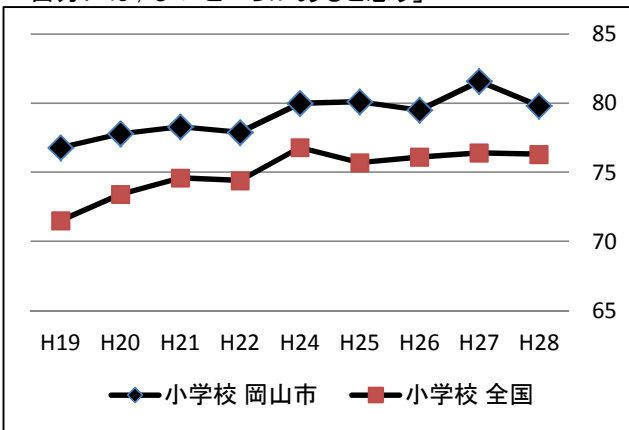
※ 平成23年度は東日本大震災のため実施していない。

【自尊感情】

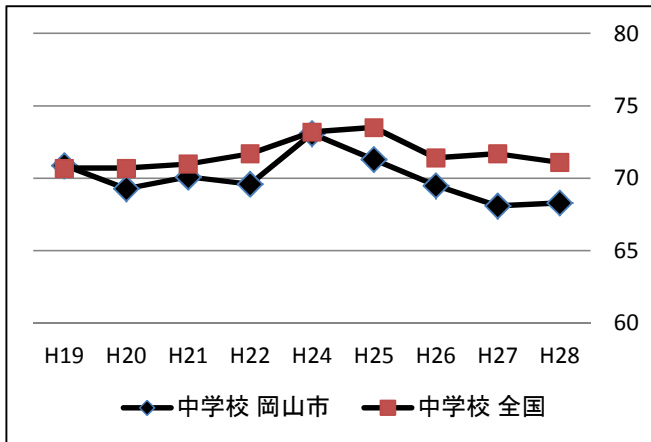
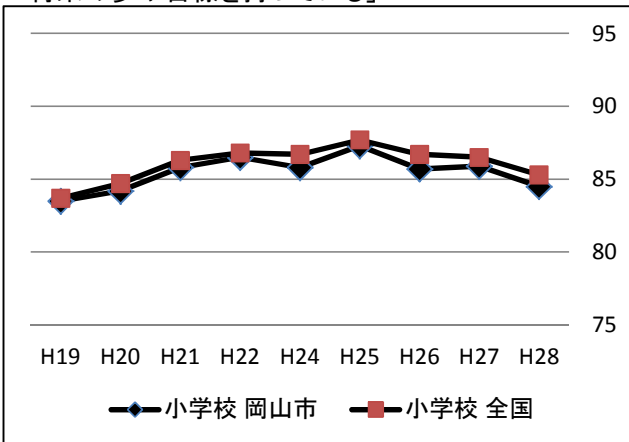
◆「ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある」



◆「自分には、よいところがあると思う」

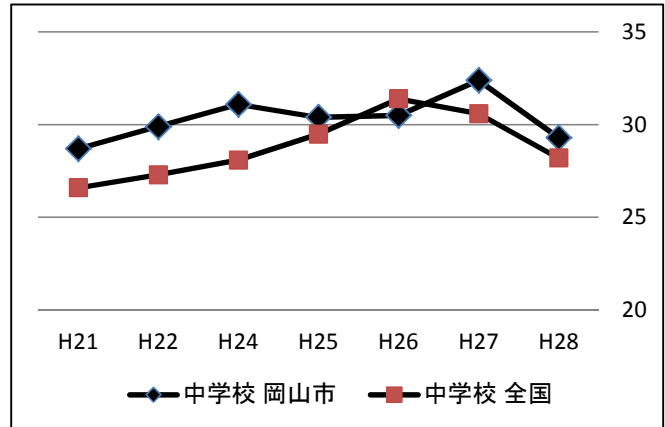
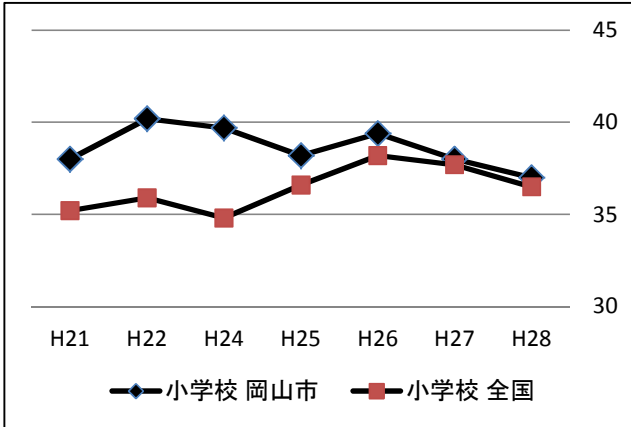


◆「将来の夢や目標を持っている」

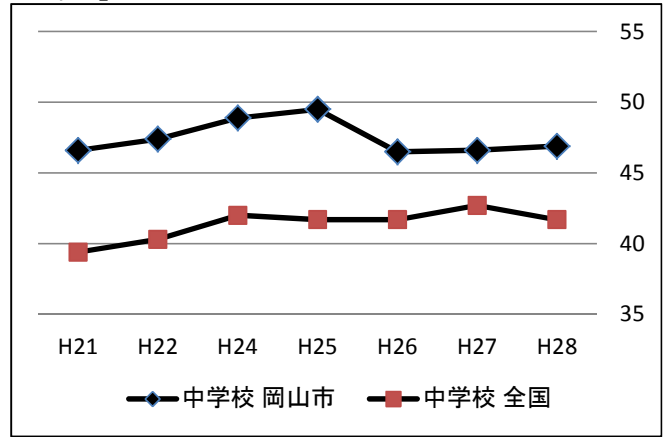
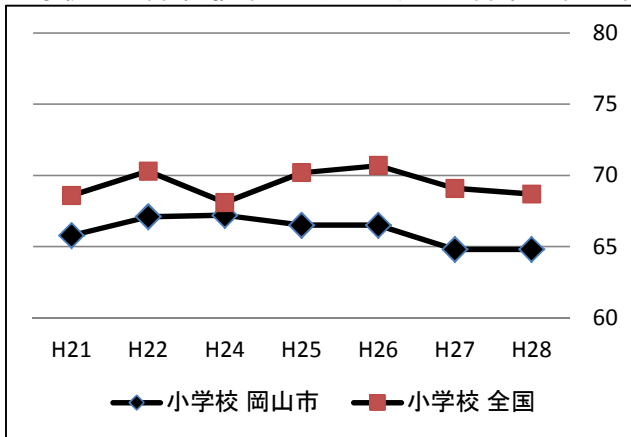


【読書】

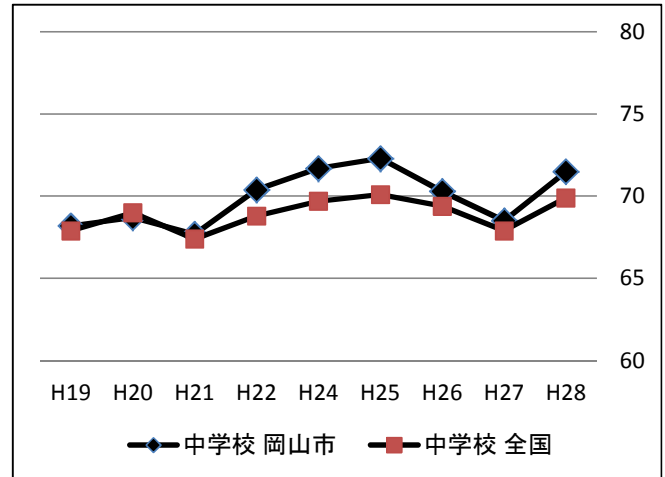
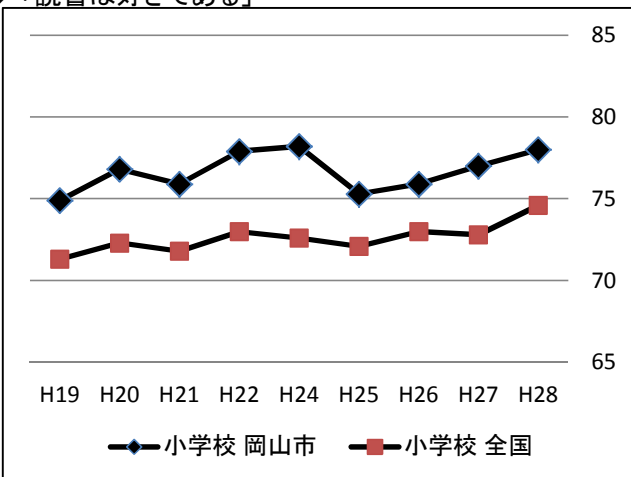
◆「学校の授業時間以外に1日あたり30分以上読書をする」



◆「学校の図書館(授業以外)や地域の図書館に年に1回以上行く」

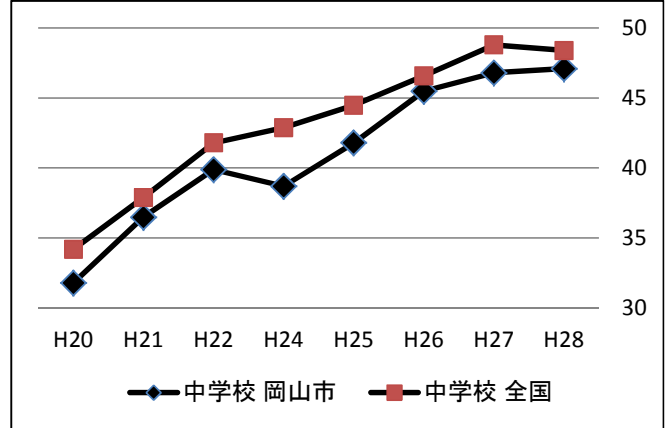
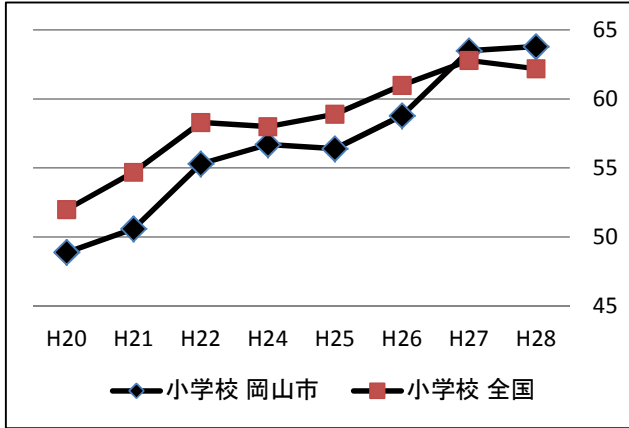


◆「読書は好きである」

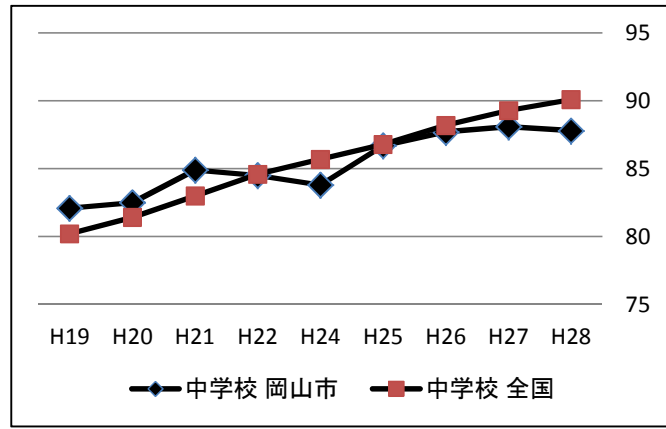
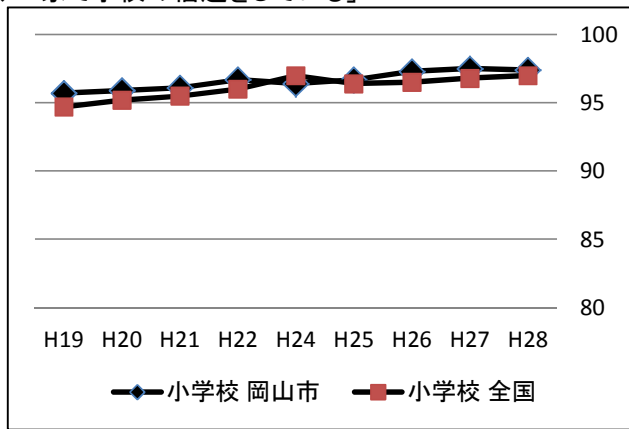


【家庭学習】

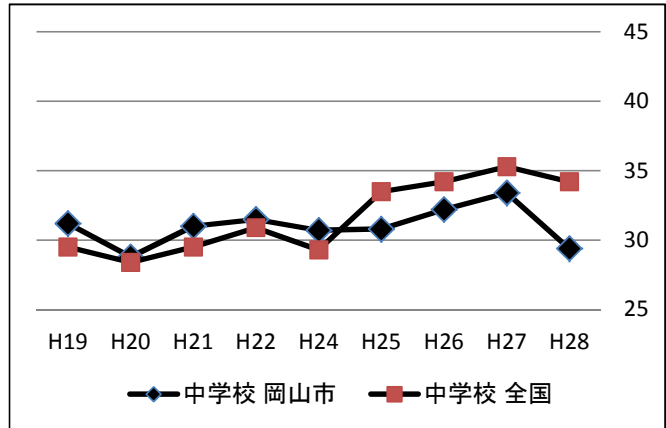
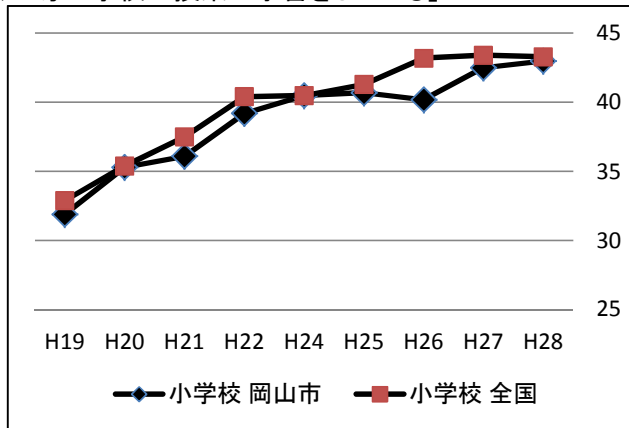
◆「家で自分で計画を立てて勉強をしている」



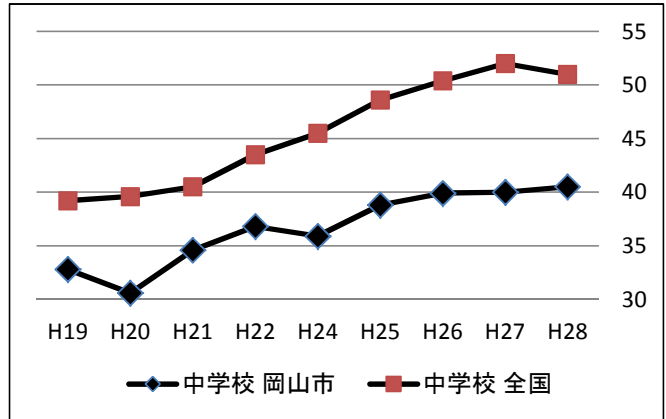
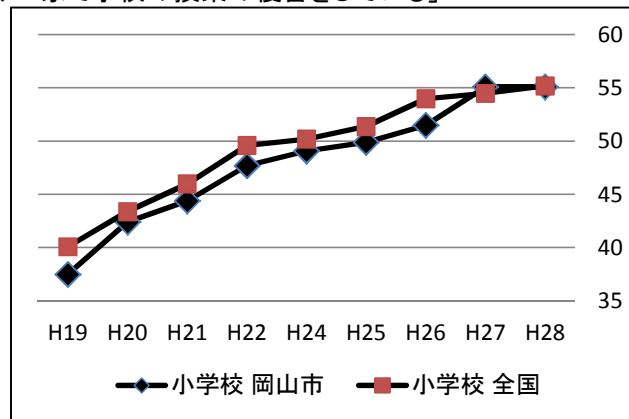
◆「家で学校の宿題をしている」



◆「家で学校の授業の予習をしている」



◆「家で学校の授業の復習をしている」



(4) 児童生徒質問紙調査結果から

【自尊感情】

〈関連項目の結果の状況〉

- ◇ 「ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある」という達成感をあらかず項目では、経年変化からも、肯定的な回答の割合が高く、全国平均同等か平均以上を維持している。
- ◇ 「自分には、よいところがあると思う」という自己肯定感をあらかず項目では、小・中学校ともに3ポイント以上全国平均を上回っており、29ページに示した「先生はあなたのよいところを認めてくれていると思う」という項目の結果も踏まえ、教師の声かけ等により自己肯定感が高い状況を維持することができていることが分かる。
- ◇ 課題になっている「将来の夢や目標を持っている」という項目では、ここ5年間、全国平均を下回っており、中学校では、3ポイント程度差が開いている。

《今後の取組》

- ◆ 引き続き、達成感、自己肯定感を高めるために、子どもたちの実態に応じた課題を設定したり、よさを引き出したり、成果や努力を認めたりすることが大切である。
- ◆ 子どもたちが将来の夢や目標を持つことができるようにするために、小学校では、将来就きたい仕事や夢について考えるようなキャリア教育を実施することが大切である。中学校においても、子どもたち自身が夢や目標を自覚できるような指導を行っていくことが大切である。総合的な学習の時間や特別活動など、様々な教育活動の中で、将来の夢や目標を持つことができるような系統的な学習活動が必要である。

【読書】

〈関連項目の結果の状況〉

- ◇ 経年変化からも、読書好きな子どもを育てることができていることが分かる。また、読書の習慣が身に付いている子どもたちが多い。
- ◇ 授業以外での図書館の利用については、全国平均より低い状況が続いている。小学校において昨年度より若干だが差が縮まり、利用拡大が進んでいることが伺える。さらに、90ページの学校図書館を活用した授業の項目が充実していることから、授業において学校図書館が十分に活用されていることが分かる。

《今後の取組》

- ◆ 学校図書館司書や司書教諭等と連携しながら、より一層、子どもたちが読書に親しみやすい環境づくりをしたり、家庭と連携し、読書好きな子どもたちを増やしたりしていく取組が大切である。

【家庭学習】

〈関連項目の結果の状況〉

- ◇ 「家で自分で計画を立てて勉強をしている」という項目では、平成20年度と今年度を比較すると小・中学校ともに、15ポイント程度上昇しており、小学校では昨年度に引き続き全国平均を上回った。中学校では、全国平均との差が縮まっている。
- ◇ 「家で学校の宿題をしている」という項目では、中学校において、全国平均が年々増加しているに対して、停滞傾向がみられ、全国平均との差が開きつつあることに加え、「家で学校の予習している」という項目においても肯定的回答をした生徒が30ポイントを下回り、中学校の家庭学習が本市の課題と言える。

《今後の取組》

- ◆ 家庭学習の充実のためには、授業と家庭学習をつなげる工夫が必要である。例えば、授業の終末で、家庭学習の内容や方法に触れることで、授業で扱った学習内容の続きを家庭で行いやすくしたり、家庭で取り組んできた内容を用いて授業を展開したりすることで、家庭学習への子どもたちの意欲を高めることが考えられる。
- ◆ 「家庭学習の記録」等の子どもたちの家庭学習の様子を把握する取組については、テスト期間だけでなく、記録する期間を増やし、家庭学習の様子を十分に把握することが必要である。また、努力を認めるなどのフィードバックをより一層大切にし、子どもたちの達成感を育てていくとともに、一人一人の実態に応じたアドバイスをすることが大切である。例えば、学校で宿題を済ませている子どもたちには、家庭学習で予習・復習の充実を、提出日の朝に、学校で宿題をしている子どもたちには、家庭で計画的に宿題をするように働きかけていくなど、実態に応じた個別の対応が必要である。



2 「『岡山っ子』学力向上の重点」に関連した項目(「よりよい授業づくり」「補充学習」に関わる項目)

(1) 全国と岡山市の結果比較

		小学校			中学校		
		岡山市	全国との差(H28)	全国との差(H27)	岡山市	全国との差(H28)	全国との差(H27)
よりよい授業づくり	授業のはじめに、目標(めあて・ねらい)が示されていた	90.0	2.4	5.3	87.9	3.0	9.5
	授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていた	81.1	5.0	6.8	61.6	△ 1.5	△ 3.2
	授業では、学級の児童生徒の間で話し合う活動をよく行っていた	85.4	2.0	1.2	80.5	2.7	2.1
	授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていた	86.2	1.1	1.8	84.2	0.1	0.1
	授業で扱うノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていた	93.2	5.3	6.6	79.5	2.7	1.7
補充学習の充実 (家庭学習)	学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たり1時間以上勉強をする	65.0	2.5	1.7	58.6	△ 9.3	△ 6.5
	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たり1時間以上勉強をしている	54.1	△ 2.9	△ 2.9	58.2	△ 9.6	△ 7.8

(2) 岡山市の平成27年度と平成28年度の結果比較

		小学校			中学校		
		H28	H27	前年度との差	H28	H27	前年度との差
よりよい授業づくり	授業のはじめに、目標(めあて・ねらい)が示されていた	90.0	91.6	△ 1.6	87.9	83.2	4.7
	授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていた	81.1	82.1	△ 1.0	61.6	56.1	5.5
	授業では、学級の児童生徒の間で話し合う活動をよく行っていた	85.4	86.4	△ 1.0	80.5	80.3	0.2
	授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていた	86.2	88.5	△ 2.3	84.2	86.0	△ 1.8
	授業で扱うノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていた	93.2	93.7	△ 0.5	79.5	75.4	4.1
補充学習の充実 (家庭学習)	学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たり1時間以上勉強をする	65.0	63.8	1.2	58.6	62.8	△ 4.2
	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たり1時間以上勉強をしている	54.1	53.9	0.2	58.2	61.0	△ 2.8

(3) 児童生徒質問紙調査結果から

【よりよい授業づくり】

〈関連項目の結果の状況〉

- ◇ 小学校では、昨年度に比べると、数値が下がっている項目もあるが、全体的には、高い数値を維持しており、全国平均を上回っている項目が多い。中学校では、昨年度に比べ、改善傾向にあることが分かる。
- ◇ 「授業のはじめに、目標（めあて・ねらい）が示されていた」という項目については、小学校では90%、中学校でも90%近くが肯定的な回答であり、全国平均を大きく上回っている。特に中学校では、昨年度から5ポイント近く上昇している。
- ◇ 学習内容を振り返ることについては、中学校が昨年度より改善されてはいるものの、依然課題が見られる。

《今後の取組》

- ◆ 「めあて」と「まとめ」の徹底に加え、充実することが大切である。
「授業これだけは！」では、次のように充実のためのポイントをあげている。
 - 本時で育てたい資質や能力をもとに「めあて」と「まとめ」をつくる。「本時の目標」と「めあて」と「まとめ」が一貫したものになるようにする。
 - 「めあて」は、本時の目標を達成するために児童生徒が何を学習すればよいのか、見通しをもてる内容にする。
 - 「まとめ」は、本時の目標が達成された時の児童生徒の言葉を想定する。
- ◆ 話し合い活動については、話す内容が子どもたちの実態に適しているかや話す内容に広がりや深まりがあるかなどを吟味し、話し合いを通して、子どもたちの思考がどう変化しているかを把握することが大切である。

【補充学習の充実】

〈関連項目の結果の状況〉

- ◇ 小学校における学習時間は平日が全国平均を上回っているものの、休日は下回っている。
- ◇ 中学校においては、平日・休日ともに全国平均よりも大きく下回っている。

《今後の取組》

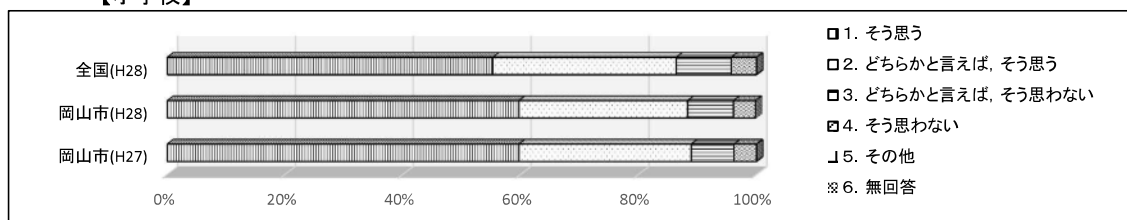
- ◆ 家庭学習への取組に課題がある子どもたちに対しては、個別に具体的な指導をするなどして、補充的な学習への取組を進めることが大切である。
- ◆ 31ページでも示しているように、テレビゲームやスマートフォン等を使用している時間が全国平均と比べて長い傾向にある。こうした状況の改善に向けて、昨年度は市内全小・中学校の児童・生徒会主導で、家庭や地域に向けて、テレビやゲーム、スマートフォン等のルールづくりについて啓発している。今後も継続して家庭との連携をより一層充実していくよう働きかけていく必要がある。

3 岡山市の今年度の特徴と思われる項目

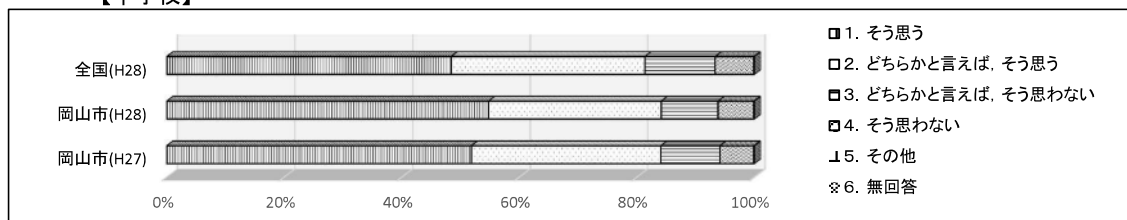
(1) 学校生活

◆「学校へ行くのは、楽しいと思う」

【小学校】



【中学校】

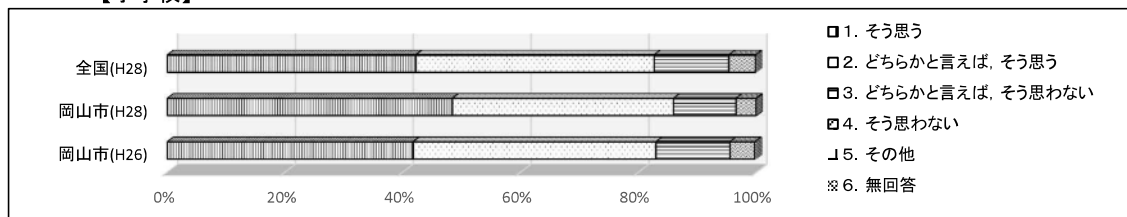


◇ 小・中学校ともに、「そう思う」と回答した割合が、昨年度に引き続き、全国平均と比べて高い状態を維持している。中学校では、そう思うと回答した割合が増加している。

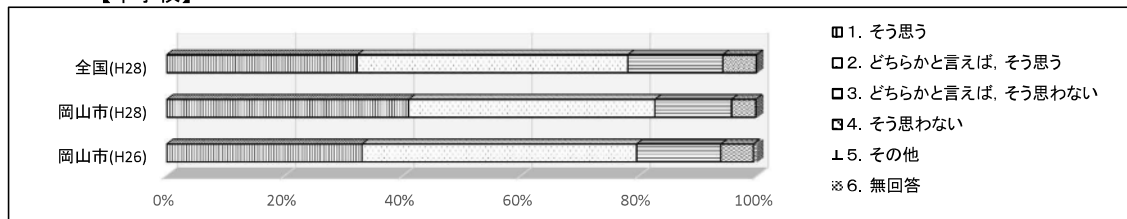
◆「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う」

※平成26年度新設, 平成27年度設問なし

【小学校】



【中学校】

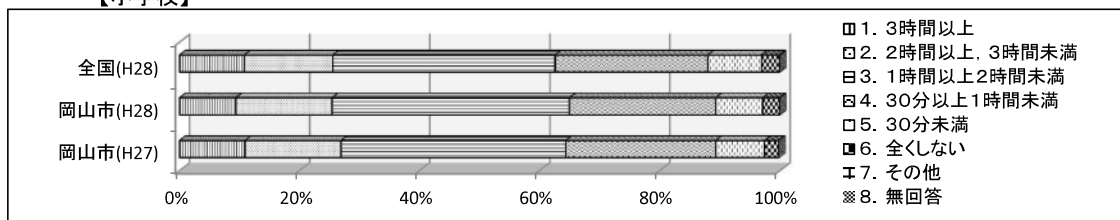


◇ 小・中学校ともに、「そう思う」と回答した割合が、平成26年度に比べ、増加している。

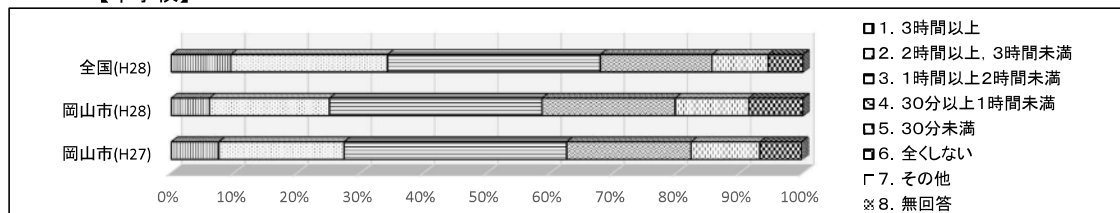
(2) 学習時間、学習状況

◆ 「授業時間以外の平日1日当たりの勉強時間(塾、家庭教師等を含む)」

【小学校】



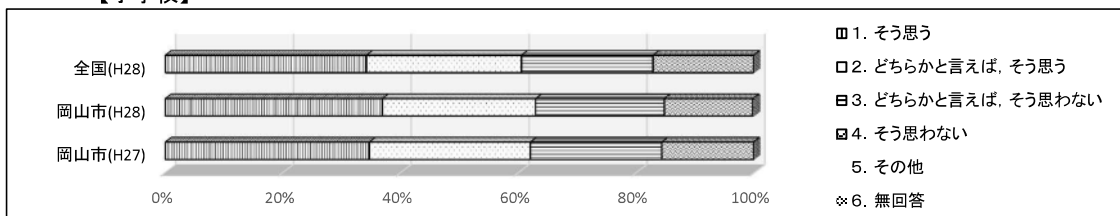
【中学校】



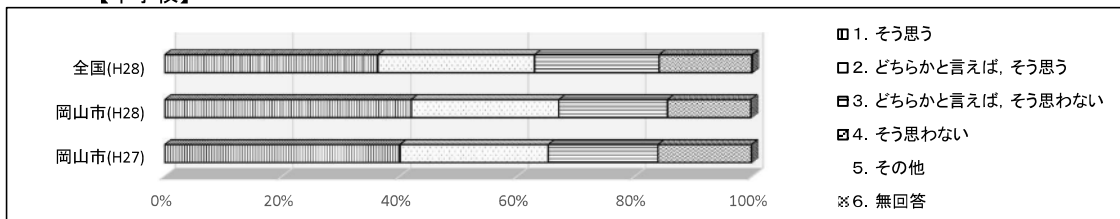
◇ 特に中学校において2時間以上学習する生徒の割合が全国平均に比べて低く、30分未満・全くしないと回答した生徒の割合が高い。

◆ 「400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思う」

【小学校】



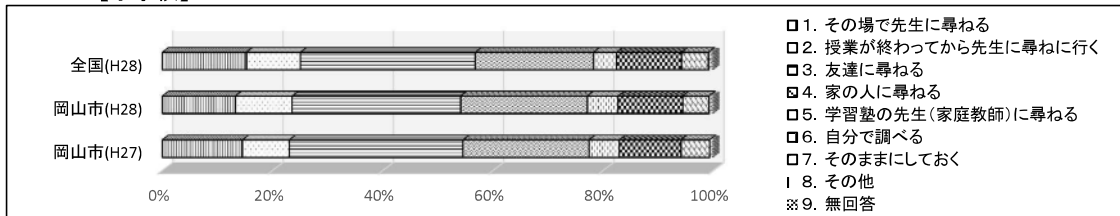
【中学校】



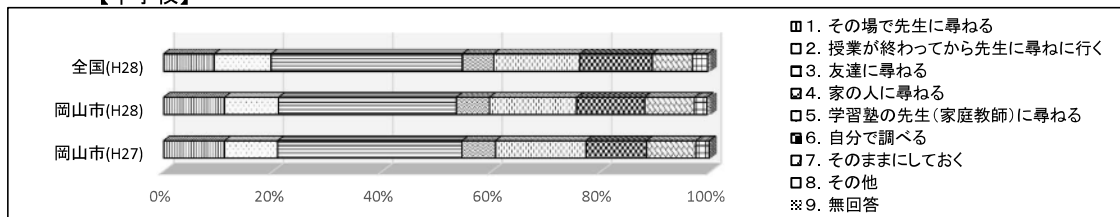
◇ 小・中学校ともに、「そう思う」と回答した割合が、昨年度に比べ、増加している。

◆ 「授業の中で分からないことがあったら、どうすることが多いか」

【小学校】



【中学校】

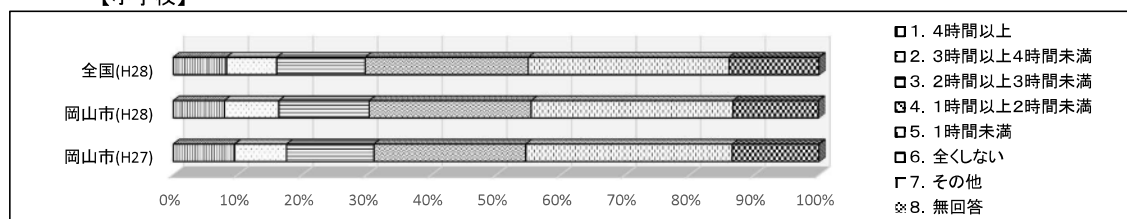


◇ 昨年度に比べ、小学校で、その場で尋ねると回答した児童が減少し、授業が終わってから先生に尋ねると回答をした児童の割合が増加している。

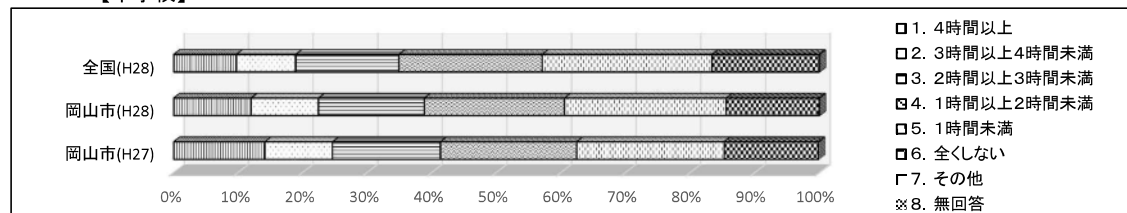
(3) 基本的な生活習慣

◆ 「平日1日当たりのテレビゲーム使用時間(コンピューター, 携帯式, 携帯電話・スマートフォンを使ったゲームも含む)」

【小学校】



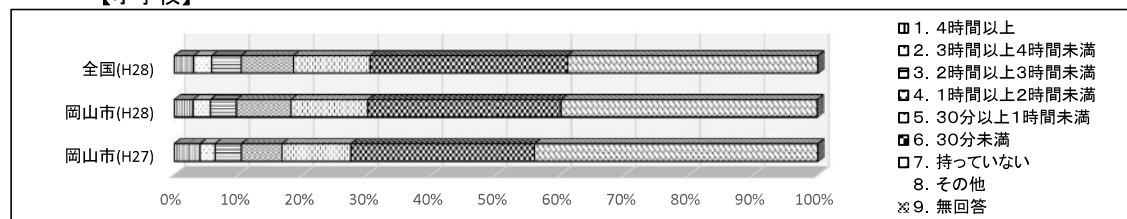
【中学校】



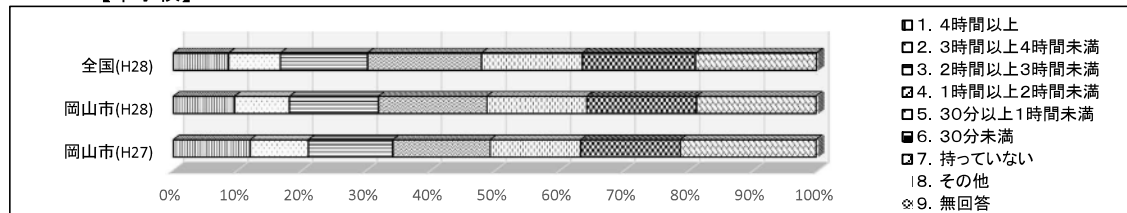
◇ 中学校において昨年度と比べ、使用時間は減少しているが、全国平均と比べると、依然、使用時間が長い現状は変わらない。

◆ 「平日1日当たりの携帯電話・スマートフォン使用時間(それらを使用したゲームの時間は除く)」

【小学校】



【中学校】



◇ 中学校において昨年度と比べ、使用時間は減少しているが、全国平均と比べると、依然、使用時間が長い現状は変わらない。所持している生徒の割合は80%を超えている。
 ◇ 小学校でも、所持している割合が増加し60%を超えた。それに伴い、使用時間も増加している。